新型コロナなど新興感染症等に係る看護職員等確保事業

令和５年度　災害支援ナース養成研修　実施要綱

１．目的

災害支援ナース養成研修は、災害支援看護業務（※1）及び新興感染症支援看護業務（※２）に関する知識及び技能を修得することを目的とする。

【災害】

１）看護職として必要な災害医療と看護の基礎知識を習得する。

２）災害時の看護職の役割と活動の実際を理解する。

３）看護職として、被災地や被災者に対して有効に機能できる技能を習得する。

４）災害時に看護職として他者と協働でき、自立した活動ができる知識を習得する。

【感染症】

１）新型コロナなど新興感染症に関する基礎的知識を習得する。

２）新型コロナなど新興感染症患者に対応できる知識・技術を習得する。

３）酸素療法、集中治療管理に関する基本知識を習得する。

４）新型コロナなど新興感染症患者の看護に関する基本知識を習得する。

※1　災害支援看護業務とは、被災地の医療機関等に応援派遣されて実施する看護業務、救護所での診療及び避難所での巡回診療における看護業務、避難所の環境整備及び公衆衛生管理、被災者の心のケア等をいう。

※２ 新興感染症支援看護業務とは、新興感染症が集中的に発生した医療機関等や新興感染症の感染拡大地域に所在する医療機関等に応援派遣されて実施する看護業務等をいう。

２．実施主体

厚生労働省医政局が研修を実施する。

日本看護協会が、国（厚生労働省）から委託を受け、災害支援ナース養成研修の企画、オンデマンド研修を実施する。

岡山県看護協会は、日本看護協会から委託を受け、演習（集合研修）を実施する。

３．研修方法

１）オンデマンド研修　（日本看護協会の e ラーニング配信による研修）

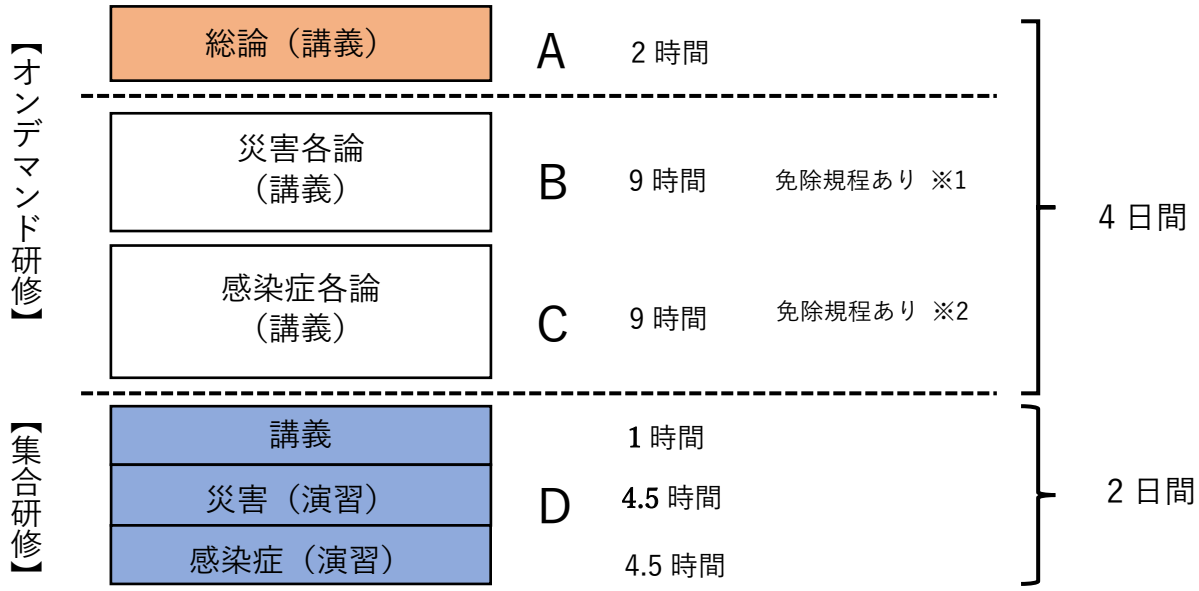
２）集合研修　　（演習指導者による講義・演習）

４．対象者

１）災害及び新興感染症の発生時に他の医療機関等に応援派遣されて、災害支援看護業務及び新興感染症支援業務に従事することを目指す者

２）研修修了後に修了者として、厚生労働省と県行政及び日本看護協会への情報提供に同意する者。

3．研修の構成・時間数について



免除規程について

移行期間の経過措置として、オンデマンド研修の一部を免除される場合があります。
免除対象であっても、受講することができます。

※１　原則として、令和４～５年度の災害支援ナース登録者のうち、令和元年度以降に旧「災害看護【基礎編】」を修了している者が対象

※２　令和 4 年度新型コロナウイルス感染症対応研修のうち「重症者対応研修」を受講した者で、研修の修了を証明できる者

4．各研修の開催予定と定員について

※ 年度内に全てのプログラムを修了すること
（年度をまたいでの受講、一部プログラムのみの受講はできません）

1）オンデマンド研修（図Ａ～Ｃ）　　定員 60 名
日本看護協会提供のオンデマンド研修を受講（受講用ＩＤを受け取った日から受講可）

受講期間（配信開始）：令和 5 年 11 月 6 日（月）～12 月 15 日（金）

2）集合研修（演習・図Ｄ）　　各日程　定員 30 名
【A日程】　令和 6 年 1 月 18 日（木）、1 月 19 日（金）
【B日程】　令和 6 年 2 月 6 日（火）、2 月 7 日（水）
いずれも　9：30～16：15（予定）
オンデマンド研修修了後、受講証明書を各自発行し、当日必ず持参すること。
オンデマンド研修の修了が確認できない場合、集合研修は受講できません。

3）会場：　岡山県看護会館

5．申し込みについて

1）申込期間　　令和 5 年 10 月 10 日（火）～ 10 月 31 日（金）必着

2）受 講 料　　無料

3）申込方法

「災害支援ナース養成研修受講申込書」（様式 1）に必要事項を記載し、管理者または責任者が取りまとめて「令和 5 年度災害支援ナース養成研修　申込者確認用」（様式 2）を添え、岡山県看護協会あてに郵送で申し込む。複数人で申し込む場合は、優先順位を明記してください。
（所属施設の看護協会への登録の有無に関わらない）

※様式 1 および様式 2 は、岡山県看護協会ホームページからダウンロードできます。

（1）所属施設が医療機関の場合
看護管理者を通じて、施設単位で申し込む

（2）所属施設が医療機関以外の場合
部門長を通じて申込む

（3）所属施設がない場合（潜在看護職等）
個人で申し込む

災害各論・感染症各論のオンデマンド免除対象者は、受講証明書のコピーを添えてご提出ください。

※「災害看護【基礎編】」の受講証明書は、看護協会員であればキャリナースから取得可能。

6．申込先・問合せ先

公益社団法人岡山県看護協会　災害支援ナース養成研修担当
〒700-0805　岡山市北区兵団 4 番 31 号
TEL：086-226-3638　FAX：086-226-1157
メール：mail@nurse.okayama.okayama.jp　（代表）

新型コロナなど新興感染症等に係る看護職員等確保事業

災害支援ナース養成研修

研修目的	1．災害・感染症等に関する基礎知識・技術を習得する。 2．応援派遣の概要を理解し、研修修了者として実際の派遣時に対応できる技能を習得する。 【災害】 1．看護職として必要な災害医療と看護の基礎知識を習得する。 2．災害時の看護職の役割と活動の実際を理解する。 3．看護職として、被災地や被災者に対して有効に機能できる技能を習得する。 4．災害時に看護職として他者と協働でき、自律した活動ができる知識を習得する。 【感染症】 1．新型コロナなど新興感染症に関する基礎的知識を習得する。 2．新型コロナなど新興感染症患者に対応できる知識・技術を習得する。 3．酸素療法、集中治療管理に関する基本知識を習得する。 4．新型コロナなど新興感染症患者の看護に関する基本知識を習得する。
対　　象	災害・感染症に係る応援派遣対応看護職員を目指す者 ※所属の医療機関において、災害支援ナースとして配置される予定の者を優先
研修時間	6 日間 ｛ 講義（オンデマンド）4 日間：総論 120 分／災害各論 540 分／感染症各論 540 分 演習（集合研修）　2 日間：講義 60 分／災害 270 分／感染症 270 分

講義（オンデマンド）

章	単元／主な内容	講師（所属等）※敬称略	視聴時間
1	【総論】 災害・感染症に係る応援派遣の対応	鎌田　久美子 （公益社団法人日本看護協会）	120 分
2	【各論（災害)】 災害医療の基礎知識 ・災害とは ・わが国の災害医療体制	小井土　雄一 （国立病院機構本部 ＤＭＡＴ事務局）	180 分
3	災害時に求められる看護支援活動 ・災害看護とは ・災害時保健医療福祉活動における看護 ・災害の場に応じた看護支援活動 ・災害時要援護者の特徴と看護	石井　美恵子 （国際医療福祉大学大学院）	150 分
4	災害時の感染対策 ・災害時に注意すべき感染症とその要因 ・避難所における感染症のリスクアセスメントの考え方 ・避難所における感染症対策の例（複合災害時の対応等を含む）	山本　由紀子 （地方独立行政法人市立秋田総合病院　感染管理認定看護師）	60 分

章	単元／主な内容	講師（所属等）※敬称略	視聴時間
5	災害時の心理的変化とこころのケア ・被災者に生じやすい心理的問題 ・被災者に接する際の基本的留意点 ・わが国の災害精神医療体制（DPAT 含む） ・支援者の惨事ストレスとケア（事例含む）	河嶌　譲 （国立病院機構本部 ＤＭＡＴ事務局）	90 分
6	災害時の看護職の活動事例 ・派遣された看護職の活動事例 ・活動場所で直面する様々な状況	岡﨑　敦子 （独立行政法人国立病院機構災害医療センター 災害看護専門看護師）	60 分
―	災害　確認テスト	10 問	－
7	【各論（感染症)】 新型コロナなど新興感染症の基礎知識 ・新興感染症／パンデミック ・新興感染症等の感染拡大時における医療提供体制の確保	大曲　貴夫 （国立国際医療研究センター国際感染症センター長・感染症内科医長）	60 分
8	新型コロナなど新興感染症の基礎知識 １）感染拡大・重症化を防ぐ技術の提供に必要な知識 ・手指衛生 ・PPE（個人防御具）の種類や着脱等 ・ゾーニング ・環境整備・廃棄物・寝具・食器の取り扱い ・死亡時の対応 ２）院内感染発生時の初期対応・クラスター発生予防の対策	美島　路恵 （東京慈恵会医科大学附属病院・感染対策部　感染管理認定看護師）	60 分
9	新型コロナなど新興感染症患者の治療と観察ポイント （軽～中等症）	小倉　高志 （神奈川県立循環器呼吸器病センター所長）	60 分
10	新型コロナなど新興感染症患者の看護（軽～中等症）① （医療機関と在宅・宿泊療養を含める） １）重症化予防のための患者評価と対応 ・緊急性の判断と急変対応 ・重症化予防 ・異常の早期発見 ・患者家族への精神的ケア ・医療機関と在宅・宿泊療養での対応の特徴	杉本　環 （日本看護協会認定看護師教育課程　救急看護認定看護師）	60 分
	２）重症化予防のための患者評価と対応（軽～中等症）② （医療機関と在宅・宿泊療養を含める） ・酸素療法 ・呼吸理学療法 ・体力の消耗を最小限にするための患者への生活指導	富阪　幸子 （日本看護協会認定看護師教育課程　クリティカルケア認定看護師）	60 分

11	新型コロナなど新興感染症患者の集中治療管理（重症）	則末　泰博 （東京ベイ・浦安市川医療センター救急集中治療科・集中治療部門部長・呼吸器内科部長）	60 分
12	新型コロナなど新興感染症患者の看護（重症） １）生命維持装置の管理 ・ネーザルハイフロー、人工呼吸器、ECMO,CHDF（＊１）等	三木　隆弘 （日本大学病院）	60 分
	２）人工呼吸器管理、ECMO 管理における看護	濱本　実也 （公立陶生病院・集中ケア認定看護師）	60 分
	３）重症患者家族への精神的なケア ・隔離による不安、意思決定支援、看取り　等	立野　淳子 （小倉記念病院看護部クオリティマネージメント科科長急性・重症患者看護専門看護師）	60 分
－	感染症　確認テスト	10 問	

＊１：体外式膜型人工肺（ECMO)、持続緩徐式血液濾過透析（CHDF）

新型コロナなど新興感染症等に係る看護職員等確保事業　災害支援ナース養成研修

【演習１日目（災害)】

時間	単元	学習内容	講師、演習支援者
9：30 ｜ 10：20 (50 分)	１.【講義】岡山県における災害・感染症にかかる応援派遣時の看護支援活動		
	災害・感染症にかかる応援派遣時の看護支援活動	・岡山県の災害・感染症に係る応援派遣・医療提供体制の状況や対策（派遣の仕組み・登録含む） ・岡山県看護協会における災害・感染症に係る応援派遣時の看護支援活動	田頭　羊子 (岡山県保健医療部医療推進課) 武田　利恵 (岡山県看護協会)
10：20 ｜ 10：30 (10 分)	災害支援ナースとしての心構え	・応援派遣の際に受援者・支援者の間に生じやすい役割期待のずれなど（事例含む） ・応援派遣の際の心構え	武田　利恵 (岡山県看護協会)
10：30 ｜ 11：15 (45 分)	２.【演習】災害時の看護職の活動の実際		田村　幸二 (心臓病センター榊原病院) 【演習支援者】 藤井　絵美 (岡山市立市民病院) 渡邊　恵津子 (岡山赤十字病院) 大村　正行 (薬師寺慈恵病院) 宮本　幸子 （渡辺病院） 山田　幸子 （落合病院）
	１）派遣決定から出発までの準備	【ワーク】 ・派遣決定までの調整と準備 ・派遣決定から出発までの準備 ・携行品・活動の原則	
11：15～11：25（10 分）		休憩	
11：25 ｜ 11：40 (15 分)	２）支援者としての心構え	・被災者の尊厳 ・基本的な心構え ・被災者の心理的反応の時間経過 ・支援する側の心理	
11：40 ｜ 12：25 (45 分)	３）活動場所の違いによる活動の特徴（医療機関・避難所）	ａ 医療機関での活動の特徴：医療機関での支援における CSCA・主な看護活動・現地スタッフへの配慮 ｂ 避難所での活動の特徴：避難所とは・避難所の運営体制・福祉避難所とは・避難所で提供する生活支援の主な内容・避難所活動の特徴	
12：25～13：10（45 分）		休憩	
13：10 ｜ 13：50 (40 分)	４)CSCA(TTT)(＊) 活動の原則 安全管理	・指揮命令系統を確認する ・活動内容の確認と調整を行う 【ワーク】 ・二次災害の回避 ・自身の安全を守る	田村　幸二 (心臓病センター榊原病院) 【演習支援者】 藤井　絵美 (岡山市立市民病院) 渡邊　恵津子 (岡山赤十字病院) 大村　正行 (薬師寺慈恵病院) 宮本　幸子 （渡辺病院） 山田　幸子 （落合病院）
13：50 ｜ 16：00 (130 分)	５）方針に沿った活動	現状把握と支援ニーズの再確認 ・アセスメントに含めること ・自立への支援とは 【ワーク】 ・救急搬送や発熱者等の対応 　具体的な看護活動と相談先 　ヘルスクラスターミーティング	

時間	単元	学習内容	講師、演習支援者
10分間の休憩を含む		・新たな活動を依頼されたら ・記録と報告 活動の記録と目的　記録する際の注意点 ・活動終了に向けて 支援ニーズの再評価の視点 情報と物品の整理、アナウンス ・帰還後に行うこと 看護職自身の回復のために 派遣に協力してくれた人への感謝 活動の報告、活動内容の伝達	
16：00 ｜ 16：05 (5分)	まとめ		
16：05 ｜ 16：15	事務連絡等		

＊ CSCA：Command & Control（指揮統制）・Safety(安全)・Communication(情報伝達)・Assessment(評価)
TTT：Triage(トリアージ)・Treatment(治療)・Transport(搬送)

【演習講師、演習支援者】

氏名	所属	役職等
田頭　羊子	岡山県保健医療部医療推進課	総括参事
武田　利恵	岡山県看護協会	常務理事
田村　幸二	心臓病センター榊原病院	感染管理認定看護師 災害支援ナース育成研修企画・指導者研修修了者 令和4年度災害支援ナース養成研修講師（実務編、フォローアップ編)、災害支援ナース
藤井　絵美	岡山市立市民病院	クリティカルケア認定看護師　DMAT隊員
渡邊　恵津子	岡山赤十字病院	救急看護認定看護師　DMAT隊員
大村　正行	薬師寺慈恵病院	クリティカルケア認定看護師　DMAT隊員
宮本　幸子	渡辺病院	災害支援ナース
山田　幸子	落合病院	災害支援ナース

新型コロナなど新興感染症等に係る看護職員等確保事業　災害支援ナース養成研修

【演習 2 日目（感染症）】

時間	単元	学習内容	講師、演習支援者
9：30 ｜ 10：30 (60 分)	3．【演習】感染拡大時の看護職の活動の実際		菅田　節子 (岡山旭東病院) 友野　良美 (岡山済生会外来センター病院)
	1）感染拡大・重症化の予防	医療機関、療養施設、高齢者施設、避難所、自宅など施設ごとの違いや特徴を踏まえた標準予防策およびゾーニングの基礎を学ぶ ・手指衛生、PPE（個人防護具着脱・区域ごとのポイント、狭い空間や自宅等）の体験 ・ゾーニング（環境整備・廃棄物・寝具・食器の取り扱い、感染が拡大した場合のゾーニング、自分が指導する場合など）の体験	
10：30 ｜ 11：30 (60 分)	2）安楽な呼吸を保つための看護	感染予防策（PPE を装着）実施したうえで、安楽な呼吸へのケアや日常生活援助を体験的に学ぶ ・酸素療法や吸引が必要な患者への対応 ・呼吸理学療法・体位ドレナージ／ポジショニングの実際 ・認知症患者など、感染対策を守れない患者への対応 ・清潔ケア時の全身観察と注意点の理解	池本　信洋 (川崎医科大学附属病院) 【演習支援者】 岩元　美紀 (岡山市立市民病院) 大村　正行 (薬師寺慈恵病院師) 友野　良美 （岡山済生会外来センター病院） ※ 2）の 1 時間
11：30～11：40（10 分）		休憩	
11：40 ｜ 12：40 (60 分)	3）集中治療室内での管理	集中治療室で使用される医療機器及び生体モニターの管理及び生じやすいトラブルについて基礎的な知識を学ぶ ・トラブルシューティングなどの事例検討を行う	
12：40～13：40（60 分）		休憩	
13：40 ｜ 14：10 (30 分)	4）多職種連携による医療提供	派遣先の医療機関等において、多職種と連携し医療を提供するため指揮命令系統や各専門職が担う役割を理解する ・派遣先における指揮命令系統の確認 ・報告・連絡・相談の重要性の理解及びそのルートやその方法 ・コミュニケーションの重要性	大村　正行 (薬師寺慈恵病院) 【演習支援者】 岩元　美紀 (岡山市立市民病院) 池本　信洋 (川崎医科大学附属病院)
14：10 ｜ 14：40 (30 分)	5）患者・家族へのケア	5）医療機関、療養施設、高齢者施設、避難所、自宅など施設毎の違いや特徴を踏まえ、事例を通して、隔離による不安、意思決定支援、看取りケア、死亡時の対応を理解する	
14：40 ｜ 15：10 (30 分)	まとめ		
15：10 ｜ 15：20	事務連絡等		

【講師、演習支援者】

氏名	所属	役職等
菅田　節子	岡山旭東病院	感染管理認定看護師
友野　良美	岡山済生会外来センター病院	感染管理認定看護師
池本　信洋	川崎医科大学附属病院	クリティカルケア認定看護師
岩元　美紀	岡山市立市民病院	クリティカルケア認定看護師
大村　正行	薬師寺慈恵病院	クリティカルケア認定看護師

【連絡事項】

〇 オンデマンド研修について

申込締切後、11 月 6 日（月）ごろにオンデマンド研修受講用の ID とパスワードがメールで届きます。ログインして各自期日までに受講してください。

11 月 10 日を過ぎても届かない場合はまず迷惑メールフォルダを確認し、それでも見当たらない場合は週明けに研修担当者にお問い合わせください。

オンデマンド研修の修了証発行は 3 枚（総論、災害各論、感染症各論）です。

12 月 15 日までに修了してください。以降も繰り返し視聴可能ですが、12 月 15 日時点の状況で判断させていただきます。

ID ごとに進捗状況の確認を行うため、受講者ごとにアドレスを登録（共有不可）してください。

〇 災害支援ナース登録について

全プログラム受講後に発行される修了証が災害支援ナースであることの証明となります。

〇 研修修了後の派遣に関して（概要）

「災害・感染症医療業務従事者」

岡山県と、災害や新興感染症発生時における看護職員の応援派遣に関する協定を締結した医療機関に所属する本研修修了者が該当し、厚生労働省に登録します。

本研修修了者は「災害支援ナース」としてリスト化されます。医療法の規定に従って、令和 6 年度以降に災害や新興感染症の発生により応援派遣要請があった場合は、修了者のうち「災害・感染症医療従事者」を最初に派遣します。

① 岡山県と協定を締結した医療機関に勤務する修了者

「災害・感染症医療業務従事者」として応援派遣調整を行います。

② ①以外の施設等に勤務する修了者

①で人員が不足した場合に応援派遣調整を行います。

③ 所属施設がない方

①②で人員が不足した場合に岡山県もしくは岡山県看護協会が雇用して応援派遣調整を行います。

<u>災害支援ナースは、いずれも所属からの在籍出向（勤務扱い）として派遣を行います。</u>

＊この申込用紙に記入いただいた個人情報は、厳重に管理し、他の目的では使用いたしません

申込用紙（様式 1）

令和 5 年度災害支援ナース養成研修　受講申込書

下記事項をすべてご記入ください（記載漏れは受付できないことがあります）

演習希望日程	□ A 日程（1 月 18 日、19 日）／ □ B 日程（2 月 6 日、7 日）／ □ どちらでもよい		
フリガナ		性別	
氏　　名		男　・　女	
生年月日	（西暦）　　年　　月　　日 生（満　　）歳		
岡山県看護協会会員番号		会員外　□	
メールアドレス （アドレスの共有はできません）	※オンデマンド研修の ID・パスワード送付用。見やすく、正確に記入してください		
所属施設	施設№. （会員施設のみ）	施設名：	
		住　所：	
連絡先	TEL：　　FAX：		

保有免許に☑をし、登録番号(免許番号)をご記入下さい

職種	登録番号（免許番号）	職種	登録番号(免許番号)		
□ 保健師		□ 看護師			
□ 助産師		□ 准看護師		都道府県	

講義免除に関する確認事項（対象者には個別に対応いたします）

1)令和 4 年度、および 5 年度に災害支援ナースに既にご登録いただいている方のうち、以下に該当する場合は「B：災害各論」オンデマンド研修が免除される場合があります。該当する項目に☑をしてください

□	令和元年度～令和 4 年度に災害看護【基礎編】で「災害支援ナースの第一歩 JNA 収録 DVD 研修」を受講した	修了証番号(　　) ＊修了証のコピーを添付してください。

2)令和 4 年度新型コロナウイルス感染症対応研修のうち、「重症患者対応研修」を修了された方は「C：感染症各論」オンデマンド研修の免除が可能となります。

□	重症患者対応研修を修了している	修了証番号(　　) ＊修了証のコピーを添付してください。
□	いずれにも該当しない／免除不要	

研修を修了された方は、災害等発生時の応援派遣のためリスト化され、厚生労働省と岡山県、ならびに日本看護協会に修了者として報告いたします。
その際、受講申込書の記載内容についても併せて報告します。

□ 同意します

申込者氏名　　印

研修修了後、上記の者を災害支援ナースとして登録することを承諾します。

令和　　年　　月　　日

岡山県看護協会 会長様

施設名

施設長　　印

＊この申込用紙に記入いただいた個人情報は、厳重に管理し、他の目的では使用いたしません

申込用紙 （様式 2）

令和 5 年度災害支援ナース養成研修　申込者確認用

看護管理者または責任者は、以下のすべてにご記入いただき、申込書と一緒にご提出ください。

施 設 名	施設 No.（会員施設のみ）		
看護管理者 責任者 氏名		職 位	
施設住所	〒　　-		
連絡先	TEL：　　FAX：		
メールアドレス			

【研修修了後の派遣について】

「災害・感染症医療業務従事者」は、災害や新興感染症発生時における看護職員の応援派遣に関する協定を、岡山県と締結する医療機関に所属する本研修修了者が該当し、厚生労働省に登録します。

本研修修了者は「災害支援ナース」としてリスト化されます。医療法の規定に従って令和 6 年度以降に災害や新興感染症の発生により応援派遣要請があった場合は、修了者のうち「災害・感染症医療従事者」を最初に派遣します。

① 岡山県と協定締結した医療機関に勤務する修了者
「災害・感染症医療業務従事者」として応援派遣調整を行います。

② ①以外の施設等に勤務する修了者
①で人員が不足した場合に応援派遣調整を行います。

③ 所属施設がない方
①②で人員が不足した場合に岡山県もしくは岡山県看護協会が雇用し応援派遣調整を行います。

□確認しました

〇申込者リスト

優先順位	申込者氏名	性別
1		男 ・ 女
2		男 ・ 女
3		男 ・ 女
4		男 ・ 女
5		男 ・ 女

令和5年度

災害支援ナース養成研修

オンライン説明会のお知らせ

令和6年4月の法改正に伴い、災害支援ナースの仕組みが変わります。それに合わせて災害支援ナース養成研修も大きく変わりました。

変わった点や留意点、災害支援ナースの登録について、簡単ではありますがオンラインでの説明会を実施し、ご質問があればお答えします。

迷っている方はぜひご参加いただき、受講についてご検討ください。

【 対 象 】 **令和5年度災害支援ナース登録者、災害支援ナース登録施設の看護管理者、災害支援ナースに興味のある方、受講を迷っている方**

【日程１】
10月16日(月)
申込締切：10月12日

【日程2】
10月20日(金)
申込締切：10月17日

【日程3】
10月24日(火)
申込締切：10月20日

いずれも13：30～14：30

【参加方法】

参加希望の方は、ご希望の日程の各締切日までに、下記に必要事項を記入して　ＦＡＸでお申込みください（メールアドレスは楷書でわかりやすく書いてください）

折り返し、ミーティングＩＤとパスコードをメールでお送りします。

オンライン説明会　参加申込			
希望の日程		月　　日	
申込 責任者		所 属	
電 話		メール アドレス	
参加者１		メール アドレス （上と違う場合）	
参加者２			

【お問合わせ】公益社団法人岡山県看護協会 事務局事業係 久米　TEL：086-226-3638

申込は FAX：０８６－２２６－１１５７ まで